

「いのちの学習」を問い直す

私たちは性教育の中で、「いのちの大切さ」「いのちの連続性」など、“いのち”を取り上げることが多いのですが、その“いのち”とは、一体どのように考えられ、扱われているのでしょうか。

「いのち」を支える「くらし」がどうなっているかという現実・事実をふまえたものになっているのか、ともすれば抽象的な「いのち論」に終始してはいないでしょうか。

そうしたことをふまえ、子どものいのちをめぐる現実を幅広い視野から深く問い直すことが今こそ必要なのです。

今回は、先進的な実践とその基盤となる理論を「季刊セクシュアリティ」で展開してくれた二人の講師をさきたまサークルにお迎えし、学習する機会が得られました。

みなさまお誘い合わせの上、ご参加くださいますようお願い致します。

平成25年2月10日（日）午後1時30分～4時30分

※受付：午後1時15分～

さいたま市民会館 うらわ 101号室

（さいたま市浦和区仲町2-10-22 TEL：048-822-7101）

資料代：500円

模擬授業

講師：樋上典子さん（公立中学校保健体育科教員・性教協本部幹事）

学校ぐるみで取り組み始めた教育実践について

生きにくさを抱えた中学生に、いのちを伝える授業を通し、生きる意味を考えさせる授業を日々考え、実践しています。

講義

講師：田代美江子さん（性教協本部幹事・季刊「セクシュアリティ」副編集長）

性教育、ジェンダーフリー教育を研究テーマとし、埼玉大学教育学部に勤務し、多くの卒業生を教員として県内外に送り出しています。樋上さんの学校に、指導的立場に関わり、今回は学校組織作りの話も盛り込んだ内容の講義です。

さいたま市民会館うらわ アクセス方法

さいたま市浦和区仲町2-10-22 / Tel: 048-822-7101



●電車でお越しの方 / JR京浜東北線ほか 浦和駅西口より徒歩7分

●駐車場について / 29台

最初の1時間以内は無料 1時間超から1時間30分以内は210円
以後30分(30分に満たないときは30分とします)ごとに105円
を加算します。(10円未満切り捨て)

※駐車場に限りがございますので、公共の交通機関をご利用ください。